

# LECだより



特定非営利活動法人 ライフ・アンド・エンディングセンター

338-0001 さいたま市中央区上落合 1-9-1-403 電話 048-855-1238 Email [office@npolec.org](mailto:office@npolec.org)



会員の皆さま

新型コロナの蔓延が何時終息するのか見通せないこの頃です。漸く制限付きながら集会が認められ、GoTo トラベルキャンペーンで旅に出かけようとしきりに呼びかけられています。「おうち暮らし」は緩和されましたが、若者たちのようにすぐさま宣伝にのって旅に出るには勇気がいります。まだまだコロナの感染、特に高齢者には感染のリスクがあるという状況では、今少し様子見かな？皆さま方はどうされていますか？



LECは会員の皆様の終活を支える団体です…

## ● 総会を開きました

10月4日例年より少し時期が遅れましたが、20年度総会を開きました。

19年度の活動の目標はおひとりさまと言われる方々を主な対象として「死後事務」（すべての人に課せられた死後の後始末）を一括引き受ける事業の推進でした。この事業には最終的に国庫に納められる身寄りのない方の「遺留金」（残されたお金）を、ご本人の遺志に添った使い道で社会に役立てるといふ、いわば「社会貢献」事業です。今年度も引き続き推進していく予定です。

穏やかに限りある月日を過ごして頂くためのこの事業「死後事務一括受任」（事業名「エンディングパスポート」）は既に5名の方が契約済、現在数名の方とお話が進んでいます。この事業は、将来的にも必要となると考えられています。

すべての人の死後に行う諸手続き、後片付けを一括受任する「エンディングパスポート」

について詳しく知りたい方はご連絡ください。パワーポイント（映像）で説明することが出来ます。お友達、お仲間などご希望があれば会場などもお世話いたします。

連絡先 048-855-1238

## ● コロナ禍のもとで

19年度後半コロナウイルスの蔓延で、2カ月に一度開いていた「大往生の勉強会」は勿論、公民館などからの依頼を受けて行っていた講座なども開けない状態でした。年4回発行している「LEC便り」も、普段お願いしている公民館やコミュニティセンターが閉鎖されるなどで、皆様にお届けした以外の数百枚が山積になったままになっています。終息が見込めないこの禍(わざわい)、手洗いなど基本を守って乗り切りましょう。



## ●令和2年度埼玉県 NPO サポート事業

(一般財団法人さいたま住宅検査センター住まいる(スマイル)まちづくり支援事業)

県の助成を受けて、11月29日、12月6日、13日の毎週日曜日に、一昨年に続き一般の方を対象にした3日間の講座を開きます。1面で紹介した「死後事務」を推進する「死後事務コーディネーター」の育成が目的ですが、関心のある方々もぜひご参加ください。

「死後事務」は、すべての人が死後に行わねばならない後始末を指します。主な死後事務を列挙すると、病院の支払い、葬儀・納骨、墓じまい、家財の片づけ、住居の整理、諸届出など多岐にわたります。

家族のあり様が変わり、単身の高齢者、おひとりさまと言われる人々など、これまで「死後事務」を担ってきた人が得られなくなる者が多数となりました。この度私たちが応募した助成金が受理された背景には、高齢者数がピークに向かう2025年に向けて、この事業の有用性が認められたものと思われます。会員の方はじめ、2017年の「埼玉終活サポーター養成講座」の受講者の方々、この活動に関心を持たれ、この活動に参加を希望される方々と協働して、必要の度を深めるこの事業の推進に力を注ぎたいと思います。ご応募を期待しています。

## ●エンディングパスポート利用者の横顔

今田滋さん 68歳 川越市 仮名

一人暮らしが長くなりました。  
今家族と言えば7歳の猫一匹です。  
わが家へきたときはとても小さくて、自分で育てられるかと少し心配でした。外から帰ると「ず〜と待ってたよ」とばかりに甘えます。家族を持たない私にとって、猫のモヤは家族のように思える存在です。  
安心のために、エンディングパスポートと併せて「見守り」のオプションを付けています。  
通報から15分ほどで駆けつけてくれるそうで一層安心です。



広橋陽子さん 70歳 さいたま市 仮名

夫が亡くなって10年経ちました。  
子どもが無かったので、後々のことを考え、お墓について相談したいと思いました。  
今夫が入っている墓に入るのは私だけです。  
私の後を守る人が無いです、墓じまいが必要だと思います。最期には二人の遺骨は納骨堂に入れて頂くことにしたいと思いましたが、100万円ほどかかるようなのです。  
菩提寺と話し合っただけで永代供養をして、墓じまいをしたら、私の納骨はLECをお願いします。



人生100年時代のあなたの終活

高齢おひとりさまに伝えたい終活・死後事務のこと

## 死後事務コーディネーター育成事業

日時 2020年11月29日・12月6日・13日 (毎日曜日)

第1講座 午後1時～2時30分

第2講座 午後2時45分～4時15分

会場 埼玉トヨペット本社大会議室 埼京線北与野1分

参加  
無料

## ●10月の花 曼珠沙華

10月の野に真赤な曼珠沙華の群生が日本の各地で見られます。埼玉では日高市の巾着田の群生が有名で、辺り一面を真っ赤に染めてまるで一面に絨毯を敷き詰めたようです。曼珠沙華は彼岸の頃に咲くので別名彼岸花といえます。

♪赤い花なら曼珠沙華オランダ屋敷に雨が降る  
濡れて泣いてるジャガタラお春・・・・・・・・



年配の人なら知る人の多いこの唄は、4番までの歌詞で昭和14年に梅木三郎作詞・佐々木俊一作曲『長崎物語』として世に出ました。その後この名の曲が幾つも発表されています。

【ジャガタラお春】寛永16年(1639年)のこと、時の幕府の鎖国政策の一つ混血児追放令のため、長崎市内にいた混血児たちはバタビア(現インドネシア)に追放されました。お春は長崎で日本人の母とイタリア人の間に生まれました。どうしても祖国を離れたくないと頑張りましたが、掟には抗し難く泣く泣く追放されて行きました。『あら 日本恋しや、ゆかしや、みたや、みたや・・・・・・・・』という手紙がジャガタラ<ジャカルタ>から届くようになり、「手紙は届くのに何故自分は故郷に帰れないのか」という少女の手紙は当時の人々の心を打ちました。手紙は「ジャガタラ文(フミ)」として現存します。

## ●秋といえば秋刀魚

「秋刀魚」の当て字は、形をあらわしておしゃれですね。私たち庶民の秋の食卓にはしばしば登場した秋刀魚ですが、昨今は高値で売り場に占める場所も遠慮がちです。先日奮発して秋刀魚を買いましたが、元来細身の秋刀魚が一層細身になっていて、脂分も少ない。秋刀魚もダイエットしているのかな?秋刀魚が日本近海から遠ざかっているという報道を見ました。地球温暖化のせいでしょうか。はたまた和食の良さが世界的に広まって、食べる人が増えたからでしょうか。

七輪の上でぼうぼうと煙を上げる秋刀魚、そここの厨房から流れるその匂いは、忘れがたい昭和の匂いです。骨のある魚が敬遠されるようになって、秋刀魚も肩身が狭く、一層細身になっていくのかしら?

## ●終活のハジメは『もしもノート』から



LECの『もしもノート』はエンディングノートのはしりと言われ、現在までに27万5千冊発行されている書きやすい冊子型のノートです。1冊506円(税込)。まず手に取って、1ページ書いてみてはいかがでしょうか。

## ●埼玉県 NPO 基金助成採択決定！

令和2年度埼玉県 NPO 基金

「NPO活動サポート事業」

((一財)さいたま住宅検査センター住まいる  
(スマイル)まちづくり支援事業)

に「死後事務委任契約 エンディングパスポート」事業が採択されました。

この県の助成事業は、埼玉県内で社会貢献活動を行うNPOを支援し、企業等からの寄付を原資に独創的なアイデア・先駆的な視点で取り組むNPOを助成するものです。

「死後事務委任契約 エンディングパスポート」は、今後増えることが考えられるおひとりさまが、安心して地域に住み続けられる、おひとりさまと地域住民の安心、安全な地域を作る一助となることを目的としています。この活動を多くの方に知っていただこうと冊子作成と終活コーディネーターの講座開催を予定しています。

## ●終活コーディネーター養成講座

**募集人数** 30名

(定員になり次第締め切ります。)

全3日間6講座参加できる方優先)

**開催日時** 11月29日、12月6日、13日

いずれも日曜日

**会場** 埼玉トヨペット本社

地域活性化を図り地域協同連携としてこちらの会場を使います。詳しくはチラシをご覧ください。お問合せ下さい。

## ●依頼講座

その他の講座予定[依頼講座]

○11月10日 17日 24日 (全火曜日)

針ヶ谷公民館

3回連続講座

「終活入門」

○12月3日(木) 24日(木)

大久保公民館

介護予防事業生きがい健康づくり教室

大げやき学級 講座

「人生の扉を閉めるとき 終末期医療と葬送を考える」

## ●会員募集

○正会員 年会費1万円

正会員は団体を維持するために御協力いただきます。総会での議決権があります。定款と年4回の会報をお送りします。

○支援会員 年会費3千円

支援会員は活動にたいする支援金としてお願いしています。年4回の会報をお送りします。

★会員には講座、イベント等をお知らせします。催事により会員価格があります。

## ●ボランティア募集

書類等の発送作業、イベント開催のお手伝い等々、簡単なことから文章の作成まで、私たちと一緒に活動してくださる方、ぜひご連絡ください。

**【編集後記】** コロナ禍マスクの暑〜い夏から急に涼しくなりました。今年は暑さで野菜が高騰、庶民の味だった秋刀魚も高嶺の花？暮らし防衛にお互いに頑張りましょう！

